

分類	書名	著者名	出版社	出版年
323	ほとんど憲法 小学生からの憲法入門 上下	木村 草太／著	河出書房新社	2020. 2
323	井上ひさしの子どもにつたえる日本国憲法	井上 ひさし／文	講談社	2006. 7
367	持続可能な地球のために-いま、世界の子どもたちは		新日本出版社	2018. 6 ～
369	福祉がわかるシリーズ	稲葉 茂勝／著	ミネルヴァ書房	2020
369	子どもが安全にくらすために読む絵本 みぎ・ひだり・みぎ	タナカ ヒロシ／作	ベースボール・マガジン社	2013. 8
493	シリーズ疫病の徹底研究 1～4	こどもくらぶ／編集	講談社	2017. 2
493	子どもがかかりやすい病気とけがの大事典	秋山 千枝子／監修	くもん出版	2018. 1
493	ウイルス・感染症と「新型コロナ」後のわたしたちの生活 1～6	稲葉 茂勝／著	新日本出版社	2020. 9 ～
493	どうしてしんがたコロナになるの？	松永 展明／監修	金の星社	2020. 8
493	なぜ?どうして?子どもと大人の疑問に答える新型コロナウイルスハンドブック	岡田 晴恵／著	金の星社	2020. 11
493	ストップ!ゲーム依存 1～3	藤川 大祐／監修	汐文社	2017. 1 ～
えほん	今、世界はあぶないのか? 文化と多様性	ハナネ・カイ／絵 大山 泉／訳	評論社	2020. 10
えほん	はやねはやおきあさごはんえほん 1～3	やなせスタジオ／作画	「早寝早起き朝ごはん」全国協議会	2017. 10 ～
よみもの	強制終了、いつか再起動	吉野 万理子／著	講談社	2021. 2

もくひょう ひと  
**目標3** **すべての人に**  
けんこう ふくし  
**健康と福祉を**

SDGsブックリスト 4



ねんれい ひとびと  
あらゆる年齢のすべての人々  
けんこうてき せいかつ かくほ  
の健康的な生活を確保し、  
ふくし すす  
福祉を進めよう。

# 健康と福祉って何？

WHO（世界保健機関）によると“健康”とは“病気がない・弱っていないだけでなく、肉体的にも精神的にも、そして社会的にも満たされている状態であること”とされています。また、どんな人でも病気や事故、または災害にあっては、働けなくなり生活を送ることが困難になることがあります。そういう人々を国が助けることを“福祉”とよびます。国にはすべての国民が安全で安心な生活を過ごせるようにする義務があります。なぜならば、日本国憲法 第25条 第1項で“すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する”と定められているからです。

公益財団法人 日本WHO協会HP <https://japan-who.or.jp/>

『SDGsのきほん 4 未来のための17の目標』 ポプラ社

『日本国憲法 ポプラディア情報館』 ポプラ社

## 目標3について知ろう！

### もんだい 問題 ①

人口1000人当たりのお医者さんの数が世界一多いのは次のうちの国でしようか？



①日本



②スウェーデン



③キューバ



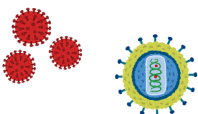
### もんだい 問題 ②

世界三大感染症はHIV（エイズ）、マラリア、あともう一つは次のうちどれでしょう？

①新型コロナ

②結核

③インフルエンザ（スペイン風邪）



# 知っていますか？ “生活保護”

生活保護とは国などが現金支給や電気代、医療費などを安くし生活に困っている人たちに支援することです。残念ながら、今の日本では生活保護を受けている人々に対する偏見があり生活保護を受けることをためらったり、受けていても隠す人が多くいます。

厚生労働省のホームページでは“生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものですので、ためらわずにご相談ください”という呼びかけもされています。

『福祉がわかるシリーズ① 福祉ってなに？』 ミネルヴァ書房

厚生労働省HP

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/seikatsuhogo/seikatsuhogopage.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/seikatsuhogopage.html)

## ターゲットについてよりくわしく

目標3「すべての人に健康と福祉を」では感染症や病気に関することだけでなく、生まれてきた赤ちゃんが亡くなるのを1000件中12件以下にまで減らす。薬物やアルコール乱用の防止と治療の強化。タバコの規制の強化。2030年までに有害化学物質や環境汚染が原因で亡くなったり、病気になったりする人を大幅に減らすこと（公害による被害を防ぐ）なども目標とされています。



## 感染症と私たち ~わたしたちにできること~

現在わたしたちは新型コロナウイルスの感染が拡大した中で生活をしています。

わたしたちにできることは自分が感染しない、そしてまわりに感染させないために手洗いやうがいを心がけ、人との距離をとることはもちろんですが、正しい知識を身につけること、深く理解することも同じくらい大切です。

そして本当に困った時、国に助けを求めること、支えあうシステム“福祉”の力に助けを求めることはわたしたちのもつ権利ですので、そのことも覚えておきましょう。